

校内研だより



令和4年4月7日(木)
研究推進部
No.2

1 研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

～社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して～

2 研究部からの提案

- ① 問題解決的な学習の展開
- ② ふりかえりの横断的な活用
- ③ google classroom の活用による、ペーパーレス化

3 研究授業の進め方

部会を低学年、中学年、高学年、梅の実の4部会とする。専科も副担任の学年に加わる。部会ごとに教材研究、指導案検討を行い、研究授業は全学年、計7回行う。

①各学年、分科会で指導案検討を行う。

(小単元、学習問題、ゴールの姿、つかむ段階、指導計画、本時を決定。)

②全体で指導案検討及び事前授業を行う。(およそ10日前。)

③研究授業の1週間前に指導案を講師に送るので、それまでに授業者は、完成した指導案を研究推進部に提出。

4 年間予定

4月 1日(金) 校内研究会

4月 7日(木) 研究全体会
講師：小倉 勝登先生

(文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官)

5月20日(金) 都小社研地区委員会(本校)
提案授業(5年 社会科)
授業者：笠原 駿「あたたかい土地のくらし(仮)」
講師：櫻井 眞治先生

(東京学芸大学次世代教育研究センター教授)

6月16日(木) 研究授業①(6年 社会科)
授業者：大楽 美保子先生「縄文のむらから古墳のくにへ」
講師：吉村 潔先生

(元・全国小学校社会科研究協議会会長、東京女子体育大学教授)

7月 5日(火) 研究授業②(梅の実学級 生活単元)
授業者：志村 淳一先生「(未定)」
講師：石橋 昌雄先生

(元・全国小学校社会科研究協議会会長、立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科准教授)

8月19日(金) 都小社研会場校別夏季研究会(本校)
内容：大会当日の実践単元に向けた検討など
講師：櫻井 眞治先生

(東京学芸大学次世代教育研究センター教授)

石橋 昌雄先生

(元・全国小学校社会科研究協議会会長、立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科准教授)

9月13日(火) 研究授業③(2年 生活科)
授業者：鈴木 優先生「ときどき わくわく まちたんけん」

- 講 師：石橋 昌雄先生
(元・全国小学校社会科研究協議会会長、立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科准教授)
- 10月21日(金) 研究授業④(5年 社会科)
授業者：鈴木 雄士先生「自動車をつくる工業」
講 師：櫻井 眞治先生
(東京学芸大学次世代教育研究センター教授)
- 11月11日(金) 全小社研東京大会プレ大会(新宿区立四谷小学校)
講 師：澤井 陽介先生
(国土舘大学体育学部子どもスポーツ教育学科教授)
- 11月15日(火) 研究授業⑤(4年 社会科)
授業者：小場 俊夫先生「玉川上水と玉川兄弟」
講 師：櫻井 眞治先生
(東京学芸大学次世代教育研究センター教授)
- 11月30日(水) 研究授業⑥(1年 生活科)
授業者：永山 愛実先生「じぶんのできるよ」
講 師：石橋 昌雄先生
(元・全国小学校社会科研究協議会会長、立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科准教授)
- 1月27日(金) 研究授業⑦(3年 社会科)
授業者：松本 将吾先生「小金井市の様子のおつりかわり」
講 師：櫻井 眞治先生
(東京学芸大学次世代教育研究センター教授)
- 2月22日(水) 研究全体会 研究のまとめ
講 師：小倉 勝登先生、櫻井 眞治先生(予定)